



# 藍LOVE通信

第38号  
H30.07

## 和太鼓の歴史



日本が生んだ「和」の楽器、「和太鼓」。  
和太鼓は様々な楽器の中でも、特に迫力のある音を出せることが特徴です。  
和太鼓は古くは縄文時代からあったと推測されています。今では「演奏」するための楽器として使われていますが、当時は「情報伝達のひとつの手段」として利用されていたそうです。  
中世（鎌倉～室町時代）に入るとお祭りなどで用いられるようになりました。何百年も経ってからやっと演奏するための楽器として使われるようになったのです。また、太鼓は武将にとって、自軍の統率を取るための「陣太鼓」として使われることもあったそうです。



和太鼓クラブ 藍・和組 全体写真 4月21日(土)撮影



和太鼓クラブ 藍・和組 全体写真 5月19日(土)撮影



## 掲示板



藍LOVEの出入口にある掲示板には、藍LOVEはもちろん、高崎市のイベントやお知らせを掲示しております。これからも色々な情報を皆様にお届けできるよう努めて参ります。機会がありましたら是非ご覧になって下さい。m(\_\_)m



※事務スタッフからのお知らせです。

お客様の受給者証の有効期限が切れましたら、新しい受給者証を各スタッフまでお渡し下さい。(受給者証は市役所の手続きに必要な物です。)お手数ですが、宜しくお願い致します。



NPO法人  
**藍Love**  
WE SUPPLY NURSING CARE SERVICE



## スタッフ勉強会



2月21日（水）

藍LOVEでは月に一度、法人内で勉強会を行っています。全事業所のスタッフが参加する為、新人スタッフを含め、普段関わらないスタッフと関わる事ができる良い機会でもあります。介護・障害の理解、自己啓発など情報を交換し、講習や自分自身を見直すことで個々のスキルアップを図っています。毎回新しい発見があり、刺激のあるとても楽しい勉強会となっております。

今回のテーマは、「報告・連絡・相談＝ほうれんそう」です。どんな些細な事でも報告する・連絡する・相談する。お客様が安心できるサービスを提供する為に、私たちには何が出来るか。そのためには、日頃からスタッフ同士の関係作りを大切にしていこう！と話し合いました。勉強会を終えて、私たちはコミュニケーションの大切さを再確認することができました。



5月16日（水）

民間団体の立場でゲートキーパーの養成と普及に取り組む、日本ゲートキーパー協会理事長

をお招きし、ゲートキーパー講座が開かれました。

「ゲートキーパー（門番）」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。（詳しくは厚生労働省、又は県のホームページをご覧ください。）

私たちは悩みを抱え苦しんでいる人に対して、どんな言葉をかけるだろうか。人の気持ちは目に見えないという難しさを感じながら、学ばせて頂きました。

≪群馬県では、ゲートキーパーの役割を担う人材を養成する為、ゲートキーパー手帳を作成し市町村等とともに地域の理解者を増やすために研修に取り組んでいます。≫



## 利用者様の声を聞かせて下さい。

利用者様、または保護者の方の声を聞かせて下さい。藍LOVE通信に掲載させていただく際は、ご了承の連絡をさせていただきます。尚、名前が掲載されることはございません。

[i.love.0273862525@gmail.com](mailto:i.love.0273862525@gmail.com)

お待ちしております。

特定非営利活動法人 藍LOVE  
代表理事 大竹 京子  
上中居事業所 \_\_\_\_\_  
〒370-0851  
群馬県高崎市上中居町1204  
TEL:027-352-2202 FAX:027-352-0313  
<http://npo-ilove.com/>  
矢島事業所 \_\_\_\_\_  
〒370-0016  
群馬県高崎市矢島町497-2  
TEL:027-386-2525 FAX:027-386-2225  
前橋市元総社事業所 \_\_\_\_\_  
〒371-0846  
群馬県前橋市元総社町2-18-7  
TEL:027-289-5992 FAX:027-289-5997